

興奮のブラックフェイス。Fはウォームな音質が基調。

驚異のサウンドレンジを創るパラメトリックEQ装備。

F50-112

50Wrmsのパワーとマキシマムなサウンドファンクションをコンパクトにパッケージ。30cmスピーカーをマウントしたハイコストパフォーマンスモデル。

¥79,800

A、Bの2チャンネルをスイッチ操作だけで切り換え可能。しかもBはマスターボリュームタイプ。リードとサイドのクイックチェンジを保証。3バンドトーンコントロール、パラメトリックイコライザー、プルファットスイッチ、プルブライトスイッチなどサウンド作りのファンクションを最大限にマウント。ステージにも、スタジオにもトレーニングにも威力。



パワー：50Wrms (100W peak) @ 8Ω
 スピーカー：30cm (JA3066, 8Ω) ×1
 インプット：2ch (A, B) 2in (HIGH, LOW)
 入力感度・インピーダンス：HIGH-A (-46dB・1MΩ), HIGH-B (-58dB・1MΩ), LOW-A (-34dB・60KΩ), LOW-B (-46dB・60KΩ) @ 0dB=0.775V, VOLUME & TONE max, PULL FAT & PULL BRIGHT off, EQUALIZER flat, at 1kHz
 アウトプット：SPEAKER OUT (phone jack) ×2, DIRECT OUT (phone jack)
 フットスイッチジャック：A/B SELECT, REVERB
 コントロール：A-VOLUME, PULL FAT, B-GAIN, PULL FAT, MASTER VOL., A & B-TREBLE, PULL BRIGHT, MIDDLE, BASS, PARAMETRIC EQ (LEVEL, Q, FREQUENCY), REVERB, A/B SELECT SW
 定格電源電圧・周波数：100V・50/60Hz
 定格消費電力：90W
 サイズ：53.0W×45.0H×27.0Dcm
 重量：18kg
 付属品：VINYL COVER, FOOT SWITCH

F100-112

サウンドの魔術。パラメトリックイコライザーによってどんな音色も思いのまま。30cmスピーカーをマウントした100Wrmsタイプ。

¥100,000



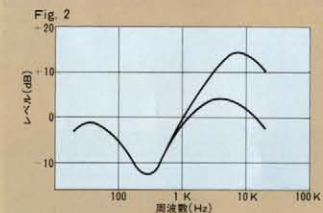
マスターボリュームタイプBとノーマルなAの2チャンネル。チャンネルチェンジはスイッチ操作で。フットスイッチも使えるから演奏中でもOK。3バンドのトーンコンに加え、音域もレベルも特性も自由にコントロールできるパラメトリックEQや、プルファット、プルブライトの2つのブーストスイッチも。サウンドプログラムのためのアイデア満載。

パワー：100Wrms (200W peak) @ 8Ω
 スピーカー：30cm (JA3062, 8Ω) ×1
 インプット：2ch(A, B) 2in(HIGH, LOW)
 入力感度・インピーダンス：HIGH-A (-38dB・1MΩ), HIGH-B (-52dB・1MΩ), LOW-A (-26dB・60KΩ), LOW-B (-40dB・60KΩ) @ 0dB=0.775V, VOLUME & TONE max, PULL FAT & PULL BRIGHT off, EQUALIZER flat, at 1kHz
 アウトプット：SPEAKER OUT(phone jack) ×2, DIRECT OUT (phone jack)
 フットスイッチジャック：A/B SELECT, REVERB
 コントロール：A-VOLUME, PULL FAT, B-GAIN, PULL FAT, MASTER VOL., A & B-TREBLE, PULL BRIGHT, MIDDLE, BASS, PARAMETRIC EQ(LEVEL, Q, FREQUENCY), REVERB, A/B SELECT SW
 定格電源電圧・周波数：100V・50/60Hz
 定格消費電力：90W
 サイズ：53.0W×45.0H×27.0Dcm
 重量：21kg
 付属品：VINYL COVER, FOOT SWITCH

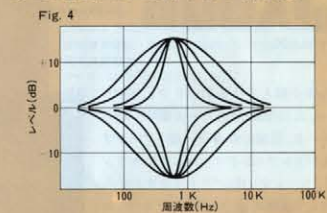
COLUMN 3：Fシリーズギターアンプのことをもう少し詳しく知りたくないかい。

Fシリーズギターアンプには4つのユニークな機能がある。A/Bチャンネル切り換え機能、PULL FATスイッチ、PULL BRIGHTスイッチ、PARAMETRIC EQの類で詳しく説明しよう。
A/B：Fシリーズギターアンプの第1の特徴はA/Bのチャンネル切り換え機能。プラグをつなぎのまま、フロントパネルのスイッチやフットスイッチでチャンネルチェンジできる点にある。クリアなサウンドを基本にしたチャンネルAと、ディストーションのバリエーションが楽しめるチャンネルB。外見は1台でも中味は2台分というわけだ。それではどうしてこのような設計のギターアンプが登場したのだろう。まず、どんな曲でも始めから終わりまで同じ音量・音色でプレイすることは、だから普通はギター側のコントロールでボリュームやトーンを変える。これは大切なテクニックだがその変化幅には限界がある。また単に違った音色を得たいのであれば、そのアンプのセッティングを変えるか、あらかじめ2台のアンプを用意しておいてプラグを差し換えればよいが、特殊なギターを使わない限り、ライブパフォーマンスでは実現できなかった。そこで、アンプのセッティングまで曲中にワンタッチで変えられるようにしようというのが、FシリーズギターアンプのA/Bチャンネル切り換え機能なのだ。従来はあり得なかった極端なサウンドチェンジが、リアルタイムで実現できるし、フットスイッチで使うことができるのだ。

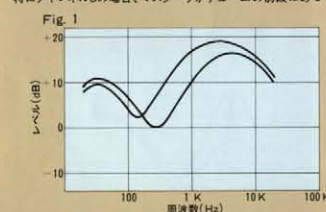
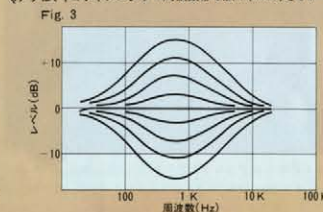
ので、ディストーションゲインをかせぐのにも非常に有効だ。
PULL BRIGHT：Fシリーズギターアンプにはもう1つブースター機能がある。TREBLEノブに装備されたPULL BRIGHTスイッチがそれだ。PULL BRIGHTは超域ブースター。特性図はFig.2だ。500Hzあたりから上が徐々にブーストされ、10KHz以上では+13dB(約4倍)にブーストされる。測定条件は、TREBLE, MIDDLE, BASSを最大、PULL FATをオフにし、PARAMETRIC EQをフラットにした状態。あくまでもメタリックでブライタなサウンド、よく通るサウンドが得られる。



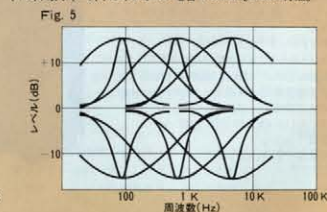
狭く(narrow)とるか、言い換えればイコライジングカーブをならだかにするかにするかを定めるノブ。0.35(wide)~3.0(narrow)の範囲で連続可変、広い周波数帯をならだかにブーストしたりカットしたりもできるし、特性の周波数付近のみをブーストしたりカットしたりも可能だ。操作上のポイントは、ある周波数帯をブーストした場合、相対的にみれば他の周波数帯をカットしたのと同じ結果になるということだ。だから逆に、ある周波数帯をカットするために、他の周波数帯をブーストするという操作もあるわけだ。これはPARAMETRIC EQを使いこなすのに必要テクニックだ。Fig.4はFREQUENCY 650Hz、LEVEL最大(+5)および最小(-5)でのQ特性図だ。



PARAMETRIC EQUALIZER：最後はFシリーズギターアンプの要、PARAMETRIC EQ。LEVEL、Q、FREQUENCYの3つのパラメータを自由に設定できるユニークなイコライザーだ。LEVELノブによって、FREQUENCYノブで設定したイコライジングポイントを中心に、±15dBの範囲でその音量(レベル)をコントロールする。いわば、イコライザーの働き具合を決定するノブだ。0でイコライザーはフラット、つまり全く働かない。十個でブースト、一個でカットだ。Fig.3はQ(0.35wide)、FREQUENCY 650HzでLEVELノブを変化させた周波数特性だ。Qノブは、イコライジングする周波数帯を広く(wide)とるか

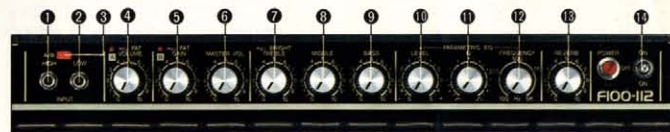


FREQUENCYノブではイコライジングポイントとなる周波数を設定する。100Hz~5kHzの連続可変式。例えば100Hz付近をカットすると軽いサウンド、ブーストすると深い響きになる。また、5kHz付近は、カットするとソフトに、ブーストするとメタリックになるという具合に、イコライジングポイントごとに置(かが音色の条件)。まず先にセットするノブだ。Fig.5はQ 3.0(narrow)、0.35(wide)、LEVEL最大(+5)、最小(-5)、それぞれの場合でのFREQUENCY特性。



●フロントパネル

- ① **INPUT-HIGH**：高感度(Ach -38dB PULL FAT & PULL BRIGHT off, Bch -52dB PULL FAT & PULL BRIGHT off)、高インピーダンス(1MΩ)、ディストーションの得やすいインプット。出力レベルの小さな楽器をつなぐ時や、オーバードライブしたディストーションが欲しい時に使う。
- ② **INPUT-LOW**：低感度(Ach -26dB PULL FAT & PULL BRIGHT off, Bch -40dB PULL FAT & PULL BRIGHT off)、低インピーダンス(60KΩ)、出力レベルの大きな楽器をつなぐ時や、マイルドでクリアな音質が欲しい時に使う。キーボードなどの接続にもこのインプットが最適。
- ③ **A/B SELECT SW**：低感度チャンネルAと高感度チャンネルBを切り換えるスイッチ。インプットにプラグを差し込んだままで切り換えられるから便利だ。チャンネルAはクリアなディストーションチャンネルになっている。いわばサキギター用。チャンネルBは入力感度を高めに設定し、ナチュラルにディストーションが得られるようになっている。しかもマスターボリューム方式。いわばリードギター用チャンネルといえる。チャンネルAとチャンネルBの切り換えはフットスイッチで行うこともできるから、曲中リードパートとサイドパートで音量や音色を全く変えて演奏することも可能だ。
- ④ **VOLUME + PULL FAT**：チャンネルAのボリューム。チャンネルAは入力感度を低めに設定してあるから、ボリュームを上げていってもディストーションの少ないクリアなサウンドが得られる。また、このノブはプルファットスイッチ兼用になっている。手前に引けばスイッチON、中域ブースターが作動するしくみだ。太く厚いサウンドが欲しい時に使う。
- ⑤ **GAIN + PULL FAT**：チャンネルBのいわゆるプリアンプボリューム。2~3あたりから少しずつディストーションしはじめ、上げていくにつれてディストーションの度合いが強くなるしくみ。右端のマスターボリュームとの組み合わせで音量に関係なくワイルドなディストーションが得られるわけだ。さらにこのノブもプルファットスイッチ付き。手前に引くことで中域がブーストされ、壁のあるファットなサウンドが得られる。



- ⑥ **MASTER VOLUME**：チャンネルBのマスターボリューム。音色やディストーションの状態を変えたい音量のみコントロールできる。例えば左側のGAINをいっばいに上げ、このマスターボリュームを絞ってあげれば、ハードにドライブするディストーションサウンドが小さな音量で得られるわけだ。
- ⑦ **TREBLE + PULL BRIGHT**：チャンネルA,B共通の高域用トーンコントロール。レベルを上げるにつれてクリアな明るさが増す。トレブルノブを手前に引けばプルブライトスイッチがON、超域域をブーストすることによってメタリックでブライタなサウンドになる。
- ⑧ **MIDDLE**：チャンネルA,B共通の中域用トーンコントロール。0付近は繊細で控え目なサウンド、レベルを上げるにつれて豊かメリハリのあるサウンドになる。
- ⑨ **BASS**：チャンネルA,B共通の低域用トーンコントロール。0付近はハードで軽いサウンド、レベルを上げるにつれて深い響きになる。
- ⑩ **PARAMETRIC EQUALIZER-LEVEL**：FREQUENCYノブで決めたイコライジングポイントのレベルをコントロールすることで、パラメトリックイコライザーの働きが決められるノブ。0では全くイコライザーが働かず、十個ではブースト、一個ではカットされるしくみ。
- ⑪ **PARAMETRIC EQUALIZER-Q**：イコライジングする周波数帯を広くとるか狭くとるかを決める。広い周波数帯をならだかにブーストしたりカットしたりもできるし、ある周波数帯近辺のみを強調したり削ったりも可能だ。
- ⑫ **PARAMETRIC EQUALIZER-FREQUENCY**：イコライジングポイントとなる周波数を定めるノブ。100Hzから5kHz

●リアパネル



- ⑬ **SPEAKER OUT-1, 2**：スピーカーアウトは2つ。1には内蔵した30cmスピーカーJA3062が接続されている。2はスピーカー増設用にも使える。
- ⑭ **DIRECT OUT**：出力レベル-20dBのラインアウト。PAのライン取りや、パワーアンプとスピーカーの増設など用途は多い。
- ⑮ **FOOT SW JACK REVERB, A/B**：それぞれリバーブとA/Bチャンネル切り換え用のフットスイッチジャック。付属の2連フットスイッチを使う。